

# 姫路市におけるスマートシティの取り組み

R5年8月2日

姫路市 デジタル戦略本部 デジタル戦略室

## ■ 姫路市におけるデジタル戦略

- ▶ デジタル分野の理念・基本方針を定めた「姫路市官民データ活用推進計画」の推進力を高め、デジタル化を加速させるため、「姫路ライフ・デジタル戦略 ver1.0」を令和3年10月に策定。

### ビジョン〔構想〕

姫路市総合計画「ふるさと・ひめじプラン2030」基本構想

R3年度 → R12年度

- ▶ 姫路市全体で共有するまちづくりの指針
- ▶ 目指す都市像「ともに生き ともに輝く にぎわい交流拠点都市 姫路」

### ミッション〔目指す都市像を実現するための行動計画〕

姫路市総合計画「ふるさと・ひめじプラン2030」実施計画

R3 → R5

R6 → R8

R9 → R11

R12

- ▶ 基本構想で示すまちづくりの方向性に基づき、市が取り組む具体的な事業を効果的かつ着実に進めるための行動計画

### デジタル分野の理念・基本方針

第2期姫路市官民データ活用推進計画

### デジタル分野の戦略

姫路ライフ・デジタル戦略



タスクフォースの提案



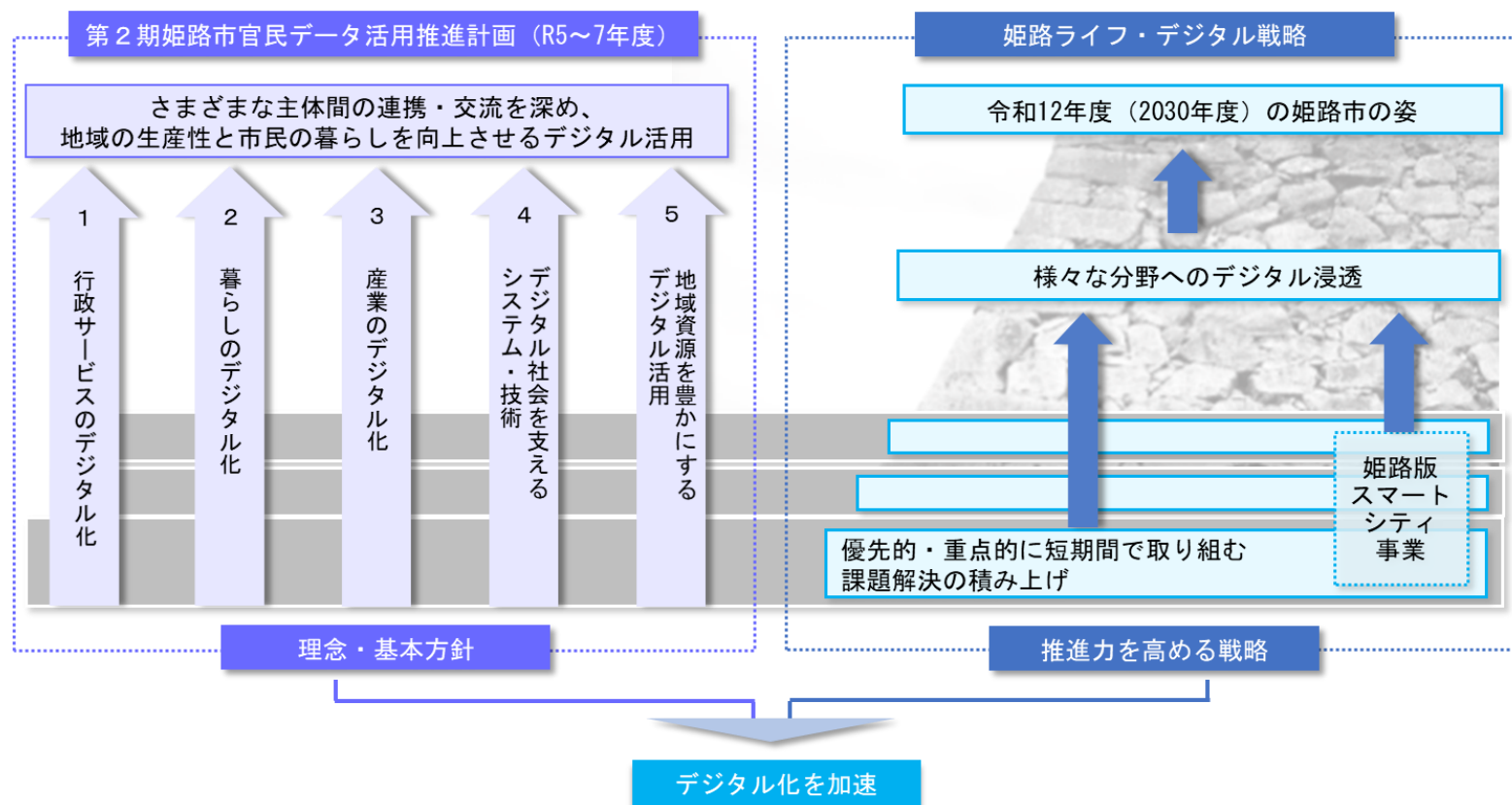
各局のデジタル事業

## 令和12年（2030年）の姫路市の姿

- デジタル技術がまちづくりや生活の様々な場面に浸透し、多様な主体間の連携・交流が「密」になり、誰もがくらし（ライフ）に満足し、自分らしい生活を送っている

## 課題解決の積み上げによる将来像の実現に向けた土台の構築

- 令和12年度（2030年度）の姿を実現するための強固な土台の構築（様々な分野へのデジタルの浸透）に向けて、「姫路市官民データ活用推進計画」の取組方針に基づき、短期的・中期的な課題解決を積み上げ
- 将来像の実現に向けて象徴となる事業として、「姫路版スマートシティ事業」を推進



## ■ 姫路版スマートシティ事業の実施に向けた連携

- ▶ 企業や各種団体等を巻き込んだ課題解決の積み上げを進めながら、姫路版スマートシティ事業の実現を目指す

### ① 自治体、企業、各種団体等の連携

#### 【姫路市スマートシティ共創パートナー】 (R4.7~)

- ▶ 企業、各種団体等を巻き込んだ連携の場づくり

##### 【パートナーの実施内容】

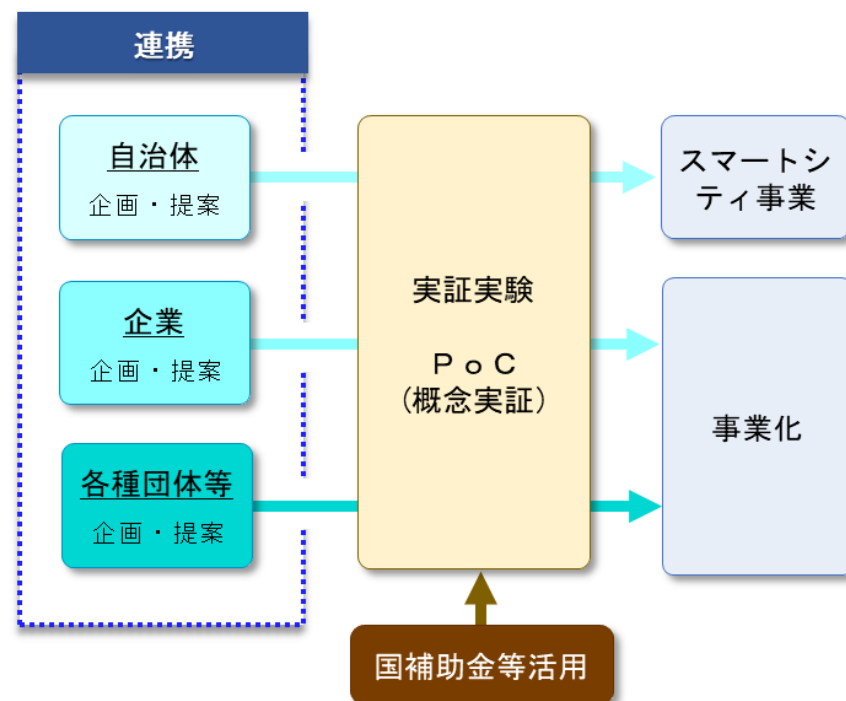
個別施策の推進や地域課題解決のための先端技術やツールなどの提案や情報提供、プロジェクトへの参画・事業効果等の検証、等

##### 【当市の実施内容】

パートナーからの提案や情報提供に対する調査・研究・実証事業の実施・検討、公民連携で推進する実証事業等の情報発信、等

### ② 実現の方向性

- ▶ 自治体、企業、各種団体等が連携し、知恵を出し合いながら、課題解決のための実証実験等を実施することにより、本市スマートシティ事業や企業等の新たな事業展開に繋がる事業の実現を目指す。



# 姫路版スマートシティの推進



ICT等を活用し、「市民一人ひとりが暮らしに満足し、自分らしい生活を送ることができる姫路」の実現を目指します。

— 令和5年度予算額：233,476千円 —

## ◆ 姫路版スマートシティの推進

- ▶ データ連携基盤の構築 新規  
 スマートシティの基本原則であるデータの相互運用性・オープン性・透明性を確保するため、官民が保有する各種データを連携する仕組みを構築します。  
 データ連携によって創出される新たなサービスの導入により、地域の特性に応じた課題の解決を図ります。
- ▶ スマートシティ推進体制等の構築 拡充  
 民間等の専門人材を招聘し、姫路版スマートシティを強力に推進するための体制を構築します。  
 スマートシティに関して、広く市民からの意見を募集するためのプラットフォームを導入します。
- ▶ スマートシティ共創パートナーと連携した新たな取り組みの実施 新規  
 スマートシティ事業の推進にあたり、共創して事業実施を行う企業や各種団体を募集し、先進的技術を活用したさまざまな取り組みを展開します。  
 ➔ 主な取り組み…乳幼児健診等のデジタル化  
 ウェアラブル機器による妊娠期健康管理等の実施  
 自治体からの各種通知のデジタル化



姫路版スマートシティ実現イメージ（第2期姫路市官民データ活用推進計画（策定中）より）

（令和5年度主要事業の概要リーディングプロジェクトより）

# 事業概要 (1/2) 【マイナンバーカードによる姫路ライフ・スマート都市実装】

実施地域	兵庫県姫路市	事業費	366,350千円
実施主体	兵庫県姫路市、姫路市スマートシティ共創パートナー	人口	528,798人
事業概要	<p>・播磨圏域連携中枢都市圏の中心市である本市は、「市民一人ひとりが暮らしに満足し、自分らしい生活を送ることができる姫路」を目指し、<b>マイナンバーカードとデジタル技術の活用</b>により、市民がライフシーンの様々な場面で、暮らしの豊かさを実感できるスマート都市を実現する</p> <p>・人口減少と少子高齢化が進む中、少子化対策につながる、<b>妊娠期から子育て期にわたるまでの様々なニーズに</b>応える切れ目のない支援を取組の第1弾として、データ連携による付加価値の高いサービスを創出する</p>		

## 取組内容

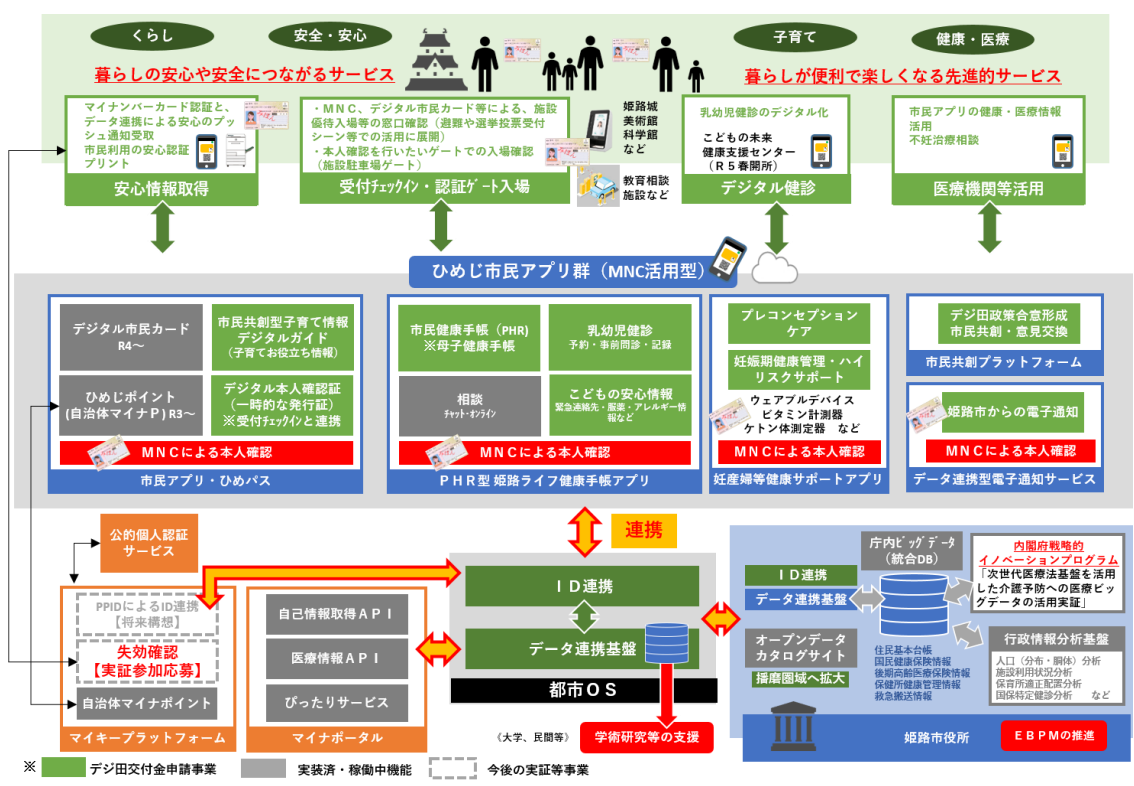
## マイナンバーカードによる姫路ライフ・スマート都市実装事業

令和5年度実装重点テーマ：デジタル活用による  
妊娠期～子育て期にわたる切れ目のない支援

- 本事業では、
- ①マイナンバーカード等による受付チェックイン・認証ゲート入場機能
  - ②PHR型「姫路ライフ健康手帳アプリ」
  - ③乳幼児健診等のデジタル化
  - ④デジタルによる妊産婦等健康サポート
  - ⑤市民共創型子育て情報デジタルガイド
  - ⑥データ連携型の電子通知サービス（安心情報取得）
- を実装する。

すべての事業において、マイナンバーカードを活用することで、市民が、**デジタル社会のパスポートであるマイナンバーカードを、暮らしに欠かせない「市民カード」として、利便性を実感できるようにサービスを展開する。**  
これまで実装したサービスと合わせ、「**市民カード化構想**」をより一層具現化する。

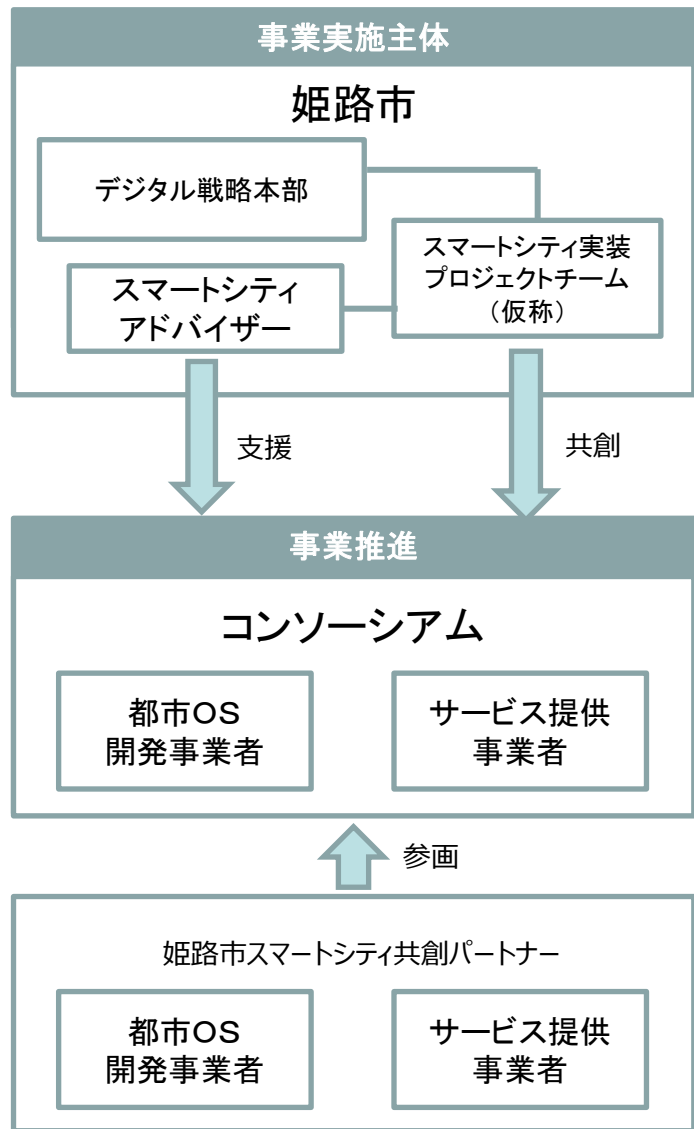
「姫路ライフ・スマート都市」の実現に向けて、**市民共創プラットフォーム**を導入し、市民と一緒に対話しながら共創する。



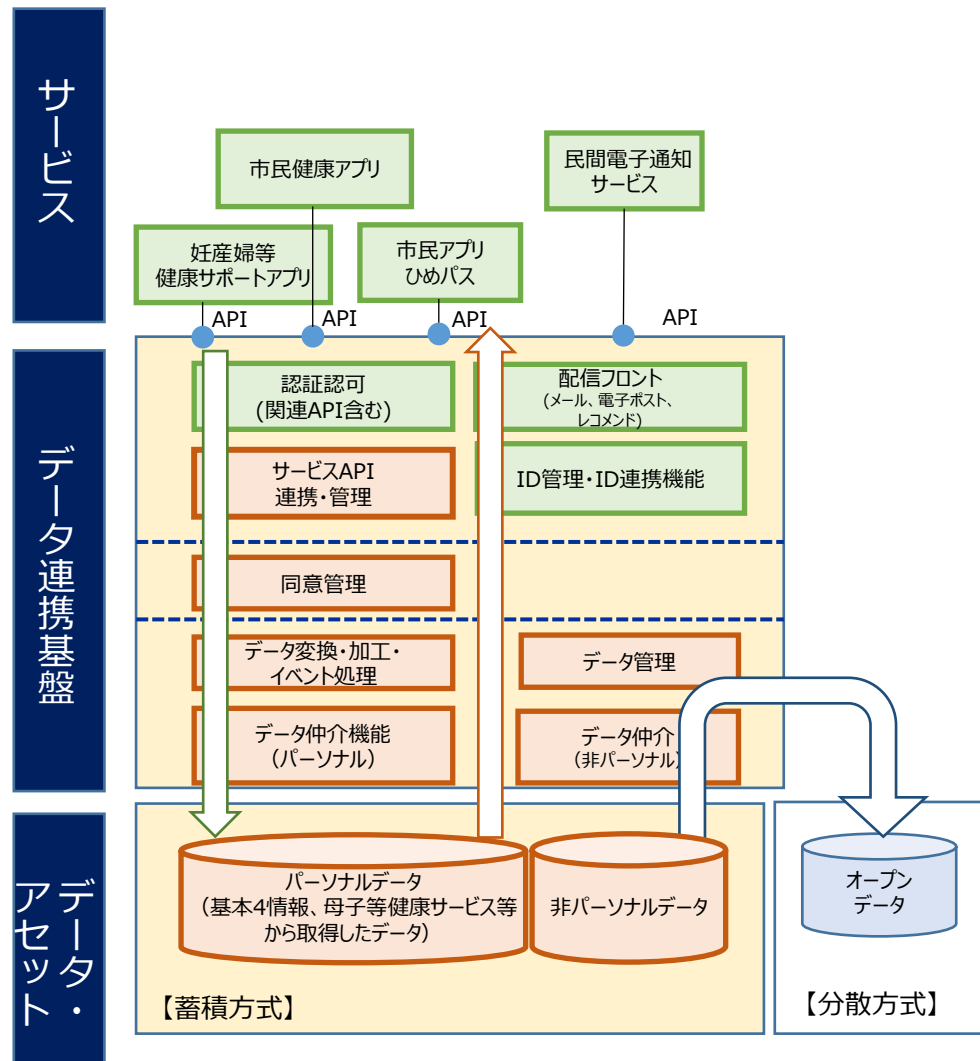
※ 緑色：デジ田交付金申請事業    灰色：実装済・稼働中機能    点線：今後の実証等事業

# 事業概要 (2/2) 【マイナンバーカードによる姫路ライフ・スマート都市実装】

実施体制図



システム構成図



# R5年度スマートシティ事業全体スケジュール

	2023						2024			
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
マイルストーン	▼コンソーシアム組成			▼将来構想案作成						
	▼総会		▼事業全体スケジュール確定			▼次年度調達仕様確定				
コンソーシアム 組成・運営	コンソーシアム組成準備		全体会議(隔週) / サブ会議(必要に応じて) / 各社個別ヒアリング(当初2カ月程度は週次)							
	将来構想を1月復活要求に向けて検討			将来構想を最終報告に向けて検討			将来構想を最終報告に向けて検討			
	データ研究に向けた提案 / サービス構築に向けた企画調整									
デジタルサービス 運営管理 (領域共通)	全体テスト・ リリース方針確定		姫路市SLA要件整理		各社SLA協議・合意		Well-being指標調査実施			
	UI/UXガイド確定		Well-being指標調査・評価設計						次年度以降に向けた施策検討	
	広報設計						広報実施			
データ連 携基盤	詳細設計～開発						結合テスト			
	テスト計画策定						総合テスト			
	運用テスト・受入テスト									
デジタル サービス (個別)	詳細設計～開発						結合テスト			
	テスト計画策定						総合テスト			
	運用テスト・受入テスト									
セキュリティ対 策	情報収集・ 記載内容検討		セキュリティポリシー策定		セキュリティ評価計画策定～評価		セキュリティ改善			
			プライバシーポリシー策定		PIA準備～実施(各構築事業者)		リスク対応・改善			
			CSIRT態勢検討		CSIRT運営ドキュメント作成		訓練計画策定・ 訓練実施			





HIMEJI CITY

姫路市